

つなぐ技術で、あなたに喜びを

BUFFALO™



「FREESPOT」導入キットを用いて
通信負担なく端末利用できる公衆Wi-Fiを提供

海津市海津図書館 様

目的・課題

公衆Wi-Fi導入

業種

官公庁/自治体

導入商品

Wi-Fi
(無線LAN)

図書館サービスの充実と来館利用者の利便性向上を目的に公衆Wi-Fiを導入。
誰でも自由に接続できる公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT」を館内全域に提供



導入先プロフィール (2023年9月現在)

施設名 海津市海津図書館
所在地 〒503-0654
岐阜県海津市海津町高須605
URL <https://www.city.kaizu.lg.jp/kurashi/000001103.html>

10万冊を超える図書をはじめ、新聞、雑誌、映像など幅広い視聴覚資料を所蔵する海津市海津図書館(以下、海津図書館)。2022年8月、同施設は施設サービスの充実と利用者の利便性向上を目的に公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT(フリースポット)」を導入。バッファローの公衆Wi-Fi導入キットおよび法人向け無線LANアクセスポイントが活用されました。データ通信量を気にせずスマホやタブレットが使えるようになったことで、より快適な環境での学習や蔵書検索システムの利用率アップを実現。屋外にも公衆Wi-Fi接続可能エリアを拡張し、さらに魅力的な図書館づくりに取り組んでいます。

蔵書検索・学習支援環境の
整備による施設の利便性向上

課題

- 学習支援環境の整備・強化 ▶ 安定した通信環境が必要
- 蔵書検索をスマホで気軽に ▶ 通信インフラ整備が必要
- 機器障害時の対応を懸念 ▶ 機器を集中管理したい

対策

「FREESPOT」導入キットで館内全域に公衆Wi-Fi提供
集中管理ソフトウェア「WLS-ADT」でWi-Fi機器を管理

効果

- 快適学習・蔵書検索が可能に ▶ 来館利用者からの高評価
- 屋外にも公衆Wi-Fi提供 ▶ 施設の利便性が大きく向上
- 集中管理ソフトウェア活用 ▶ 障害時の原因追究が容易に

残通信量を気にすることなく
タブレット学習可能な環境に

選定の
ポイント

「FS-M1266」で提供される「FREESPOT」は利用認証必須
利用者の多い図書館での悪質なネット利用を予防できる

お客様インタビュー

海津市教育委員会事務局
海津図書館 係長
加賀 大輔氏



通信残量を気にせずタブレット学習が可能になり、蔵書検索もスマホで気軽に。より利便性の高い図書館づくりを目指し、屋外スペースにも公衆Wi-Fiを提供

概要

- 図書館への公衆Wi-Fi導入
- より満足度の高い公共施設へ

図書館で増えるネット利用に対応

自治体DX推進の取り組みとして市内公共施設への公衆Wi-Fi導入事業を推進している海津市。教育基盤のICT化に伴う児童・生徒のタブレット利用機会の増加、蔵書検索サイトのスマホ閲覧など図書館内で増えるネット利用に対応するため公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT」を導入しました。

快適な学習環境が整い、蔵書検索も気軽に

データ通信量を気にせずタブレット学習が可能になったほか、スマホ利用による蔵書検索システムの利用効率向上も実現。また館内に加え、屋外にも公衆Wi-Fi接続可能エリアを拡張。今まで以上に満足度の高い図書館として期待が高まっています。

目標・課題

- 施設サービス・利便性の向上
- 館内で気軽に端末利用できる環境に

公衆Wi-Fi導入で利用者サービスを充実

海津市では、市民が暮らしやすい街づくりの一環として公衆Wi-Fi導入事業を推進。市役所や社会教育施設など多くの公共施設に公衆Wi-Fiを導入しています。海津図書館においても公衆Wi-Fiの導入を通じて施設サービスの充実や利便性向上を図りたいと考えていました。

図書館内でのタブレット利用者が増加

海津市教育委員会事務局 海津図書館 係長 加賀大輔氏(以下、加賀氏)は「全国的に学習ICT化が進み、海津市でも学生のタブレット利用が増えていきます。また、以前から蔵書のネット検索システムやデジタル図書館を導入しており、公衆Wi-Fi整備によって利便性が高まると考えました。」と話します。

解決策

- セキュアな公衆Wi-Fi環境を構築
- 障害対応を重視した運用・管理体制

悪用・不正利用防止のため安全性を重視

海津図書館には市内在住者をはじめ、毎日多くの利用者が来館します。そのため公衆Wi-Fi導入においてはセキュリティを重視。悪用・不正利用防止の観点から、認証機能を備え、アクセスログの取得も可能な「FS-M1266」をゲートウェイ機器として公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT」を提供。セキュアな公衆Wi-Fi環境を構築しました。

障害対応を見据え機器の一括管理体制を構築

多くの来館者がスマホ利用することを想定し、数十台の端末が同時接続しても安定通信できるよう多台数接続に強い「WAPM-1266R」を館内の適所に設置。また、運用に際しては無線LANアクセスポイントなどにトラブルが起きた際の迅速な障害対応が求められることから集中管理ソフトウェア「WLS-ADT」を活用。ログを確認することで原因追究および解明を容易にできる体制を整えました。

効果

- 施設の利便性が大きく向上
- 図書館の新たな魅力を創出

データ通信量を気にせず端末利用が可能に

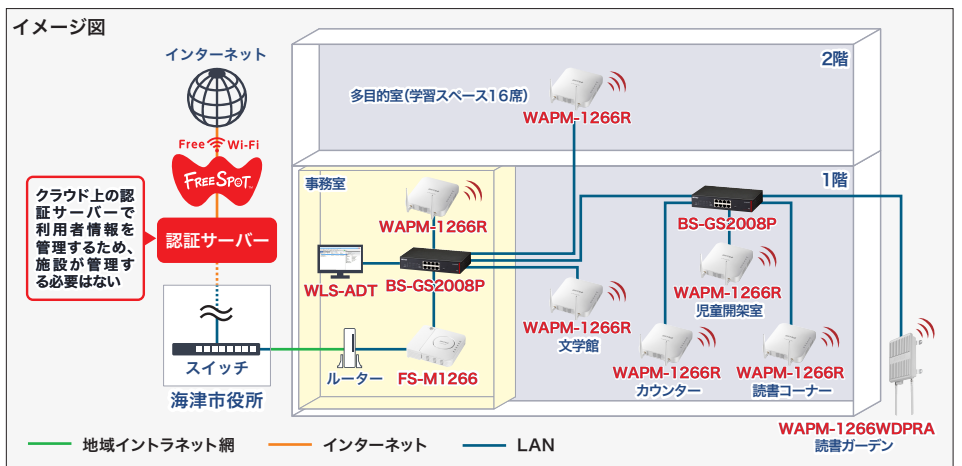
加賀氏は、「タブレットを利用する学生の姿を多く見かけ、『勉強や調べ物がしやすくなった』との声も聞きます。また、もともと蔵書検索用パソコンは1台のみでしたが、データ通信量を気にせずスマホ検索が可能になりました。より利便性の高い図書館になったと感じています。」と話します。

屋外にも公衆Wi-Fi接続可能エリアを拡張

2023年10月には屋外スペースを有効活用して新たに読書ガーデンを開設。公衆Wi-Fi接続可能エリアを屋外まで拡張し、東屋やベンチに腰掛けながら気軽に読書やスマホ利用ができるリラクスペースが誕生しました。



「WAPM-1266WDPR」を用いて屋外でも使える公衆Wi-Fi環境を構築



バッファローの公衆Wi-Fi導入キット「FS-M1266」を用いて館内全域に「FREESPOT」を提供。また、新屋外スペースを有効活用して読書ガーデンを開設し、屋外設置可能な「WAPM-1266WDPR」を介して公衆Wi-Fi接続可能エリアを拡張している。

●取材協力：株式会社大垣ケーブルテレビ

導入商品

3年保証
公衆Wi-Fiサービス
「FREESPOT
(フリースポット)」
導入キット
FS-M1266



5年保証※
11ac/n/a & 11n/g/b
866+400Mbps
DFS障害回避機能搭載
法人向け無線LANアクセスポイント
WAPM-1266R



5年保証※
11ac/n/a & 11n/g/b
866+400Mbps
耐環境性能・直射日光対応モデル
法人向け無線LANアクセスポイント
WAPM-1266WDPR



5年保証※
PoEスマートスイッチ
8ポートモデル
IEEE 802.3at対応
BS-GS2008P

※標準保証3年間、Web上の5年保証登録により2年延長